

METAL FIBER CARTRIDGE

メタルファイバー カートリッジ

(焼結金属繊維不織布カートリッジ)

金属繊維不織布を使用したオールステンレス ろ過フィルターです。

徵

●優れた耐圧性

●高いろ過効率・低いろ過抵抗・高い異物捕集能力

ステンレス金属繊維を焼結している ため、ろ過空隙率が65%~80%と非 常に高く、ろ過抵抗は低く、異物捕集 能力が高いロングライフのカートリ ッジです。



メタルファイバー(焼結金属繊維不織布)

フィルターメディアは、三層構造で耐圧性に優れ、高粘度の液体の ろ過にも最適です。

▶耐熱性・耐薬品性(耐食性)・耐久性に優れている。 使用温度が-190℃から十400℃で、かつアルカリ及び酸に対応できま すので、蒸気・極低温ガス・溶剤・薬品・食品・飲料などに最適な カートリッジです。

●洗浄して再使用できる。

目詰まりしたら洗浄して反復使用できますので非常に経済的です。

●低圧力損失・大流量タイプです。

ろ材にはステンレススチール金網を用いてろ過面積が大きいので、1本 当たりの流量を格段と大きくとることが出来ます。従って、高粘度液 用例には、カートリッジ本数が少なくてすみます。

■互換性のある共通サイズです。

外径(760~(770で長さ250mm・500mm・750mmの一般品と互換性が あり、ろ過装置のグレードアップをはかれます。

●材質: ろ材 SUS316L プレート SCS14 その他 SUS316

●ろ材精度:3 µ~40 µ

●ろ過面積:(m²)

| ろ材形状 サイズ | 01型 | 02型 | 03型 |
|----------|------|------|------|
| プリーツ型 | 0.10 | 0.20 | 0.30 |
| 円 筒 型 | 0.04 | 0.09 | 0.13 |

●耐圧性:加圧方向(カートリッジ外→内)0.86MPa (カートリッジ内→外) 0.07MPa

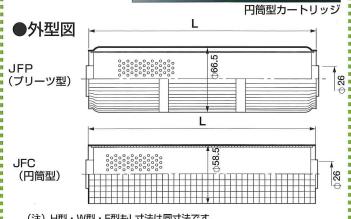


カートリッジ構造



●ろ材形状





(注) H型・W型・F型もL寸法は同寸法です。

なお、W型およびF型の取付け関係寸法は別途に資料があります。

選 TT. 石

製造番号 A B

●A, B, C, D, Eの枠内に下記の形式をお選びいただきご記入ください。

🗛 ろ材形状

JFP: プリーツ型 JFC: 円筒型

取付け構造

無印:フラットガスケット型

W: O-リング型 222 O-リングSOE

F:フィン型 226 O-リングSOE フィン付

C カートリッジ高さ (Lmm)

01:241.5

02:489 03:733

(L寸法はパッキンを含みません)

□ ろ過精度

(公称ろ過精度 µm) 003:3

005:5 010:10

015:15 020:20

025:25 030:30

040:40

E ガスケット種類 (材質)

N: NBR

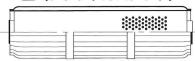
T:テフロン

D: シリコン

V:バイトン

EV 1 or 禮 付

H型(フラットガスケット)



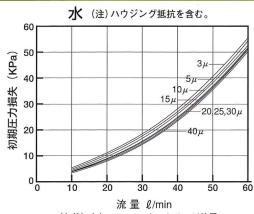
W型(222 O-リングSOE)



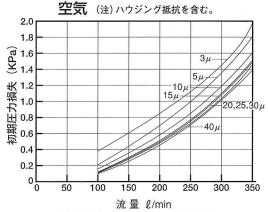
F型(226 O-リングSOEフィン付)



量 一 圧力損失特性



〈条件〉(1)241.5mmカートリッジ使用 (2)配管:1インチハウジング使用 (3) 水温:20℃



〈条件〉(1) 241.5mmカートリッジ使用 (2) 配管:1インチハウジング使用

カートリッジの洗浄再生方法 メタルファイバー

目詰りしてカートリッジの圧力損失が増加した場合、次の方法で洗浄・再生してください。

逆

●先ず脱脂を行います。

(トリクレン・ナプサ・ガソリンなどの溶剤脱脂、アルカリ脱脂、界面活性脱脂などの方法があります。)

- ●柔らかいブラシで、丁寧に表面をブラッシングして汚れをおとします。
- ●カートリッジの内側から圧縮エアーを吹きつけます。(以上を数回くり返す。)
- ●きれいな脱脂剤で、脱脂します。
- ●圧縮エアーを利用して水を吹きつけて水洗いを充分に行い、乾燥させて仕上げます。

薬品洗浄法

- ●逆洗では洗浄しきれない場合、混酸で洗浄し硝酸処理します。
- ●充分に水洗し、圧縮エアーを吹きつけて水分を除去し、乾燥させます。

超音波洗浄法

- ●洗浄液中で、超音波洗浄を行います。
- ●水分を除去して乾燥させます。 ●水洗を充分に行います。

汚れの種類によって、上記各洗浄方法を組み合わせて行えば、さらに効果的な洗浄を期待できます。

HOWA 株式会社勝和技研

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町2丁目3番6号 Phone 06-6535-2730 Fax 06-6535-2731

株式会社モスフィル

〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-5-3 TEL.048(736)7655(代) FAX.048(736)6674 http://www.mossfil.co.jp

E-mail:info@mossfil.co.jp